

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

国際・地域連携センター ニュースレター 〈第24号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:石塚悟史

はじめに

産学官民連携ネットワーク 【土佐まるごと社中】の取り組み

平成24年6月16日に、産学官民連携のネットワーク組織である「土佐まるごと社中(TMS)」が設立されました(事務局:国際・地域連携センター)。土佐に「志」の有る個人が集う場があり、そこに集った個人が意気投合する仲間を創って情熱を燃やす、土佐まるごと社中は、土佐における、そんな、産学官連携の拠点としての『サロン』を目指しています。

産学官民メンバー相互のコミュニケーションを深めるため、偶数月の第1水曜日の夜に、定例会を開催しています。また、自主的な研究会として、以下の3つが設立されています。

- ・学生と社会人とのコミュニケーションに関する研究会
- ・集団移住受入支援研究会
- ・新技術事業化研究会

今年の10月19日に、産学官民連携に取り組む全国で活動する同じ思いを持った同志が一堂に会する、第7回産学官民コミュニティ全国大会を高知で開催する予定です。

土佐まるごと社中の取り組みにご関心のある方は、土佐まるごと社中事務局(国際・地域連携センター)までご連絡下さい。

目次

p1 はじめに

p2 地域連携・再生部門

Topic1. 新たなステージに挑戦! 土佐FBCII
~第1期生(通算6期生)開講式~

Topic2. カツオ研究最前線
~平成25年度 第2回カツオセミナー開催(講演受付中)~

p3 産学官連携部門

Topic1. 研究開発セミナー

Topic2. 産学官連携のプラットフォーム
土佐まるごと社中「第6回定例会」

p4 知的財産部門

Topic1. 四国地域五大学 新技術説明会 開催!
-創薬、材料、計測・分析 分野、実施企業・共同研究パートナー大募集!-

p5 国際連携部門

Topic1. 新入留学生対象オリエンテーションを開催
Topic2. 第1学期チューターオリエンテーションの実施

Topic 1. 新たなステージに挑戦！ 土佐 FBC II ～第1期生(通算6期生) 開講式～

土佐フードビジネスクリエイター人材創出(土佐 FBC)は、平成 25 年度から高知県の寄附講座となり、様々な団体からご寄付を頂くことで維持・運営をしていくこととなります。このセカンドステージとも云うべき土佐 FBC II の第 1 期生の開講式が、平成 25 年 5 月 10 日(金)、農学部5-1教室にて盛大に開かれました。

脇口学長による告辞ののち、受講生代表として、(株)カワクボ製作所 専務取締役の川久保教一氏が宣誓、食品事業に向けた決意が述べられました。来賓祝辞として高知県尾崎知事からのお祝いと激励の言葉を頂き(代読:県産業振興推進部 中澤部長)、土佐 FBC II 企画運営委員長である受田センター長から受講の心得が述べられ、新たに総勢 54 名の新規受講生を迎え入れることになりました。

開講式ののち、そのまま第 1 回目の講義「フードビジネス概論」(講師:コーライフクリエイツ(株) 門田直明代表取締役社長)を実施しました。受講生らは来年1月まで、9カ月かけて座学 160 時間、現場実践学又は実験技術 40 時間を受けることとなります。

今年は 28 名の受講生受け入れを目標としていたところ、結果として倍近い人数になりました。土佐 FBC は今まで5年間実施してきましたが、未だ県内ニーズは高いと実感しました。今後も土佐 FBC の活動にご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



Topic 2. カツオ研究最前線 ～平成25年度 第2回カツオセミナー開催(講演受付中)～

高知大学国際・地域連携センターと黒潮町との連携により運営している「日本カツオ学会」について、研究者間での学術的交流の場としての「カツオセミナー」の開催が決定しました。昨年度に引き続き、第2回目の開催となります。

日時:平成 25 年6月 22 日(土) 13 時～

場所:高知大学 メディアの森 メディアホール

基調講演:「かつお一本釣り漁業の収益性改善に向けて」

独立行政法人水産総合研究センター 開発調査センター 開発調査専門役 山下秀幸 氏

現在、一般講演募集中です(締切り:5月31日(金)午後3時)。発表をご希望の方、セミナーにご興味のある方は当センターまでお問い合わせください。



詳しくは↑をクリック！

Topic 1. 研究開発セミナー

動植物の生体内に含まれるアミノ酸の一種である ALA(5-アミノレブリン酸)を大量生産することが可能となったことから、ALA を用いた医薬品、化粧品、健康食品分野、及び農業分野における研究開発及び事業化への取り組みと今後の展望についてご紹介するセミナーを5月28日高知大学農学部にて開催しました。

多くの方のご参加をいただきありがとうございました。

「講演内容」

- ・SBIファーマ株式会社 取締役 執行役員 CTO 田中 徹 氏
「生命の根源物質 5-アミノレブリン酸(ALA) ー製造及び用途開発ー」
- ・コスモ石油株式会社 海外事業部ALA開発G長 兼 コスモALA株式会社 取締役 医薬・食品事業部長 渡辺圭太郎 氏
「ALA のもつ植物に対する耐塩性向上効果と沙漠緑化への応用」



研究開発セミナー

動植物の生体内に含まれるアミノ酸の一種であるALA(5-アミノレブリン酸)を大量生産することが可能となりました。ALAを用いた医薬品、化粧品、健康食品分野、及び農業分野における研究開発及び事業化への取り組みと今後の展望についてご紹介いたします。是非ご参加ください。お問い合わせ先は下記のとおりです。

日時：平成25年5月28日（水） 13:00-16:00

場所：セミナー（高知大学農学部1号館2階大会議室）

懇話会（同小会議室）

13:00-13:05 開会挨拶 石川雅夫 農学部長（予定）

13:05-13:50 講演1 SBIファーマ株式会社 取締役 執行役員 CTO 田中 徹 氏
「生命の根源物質5-アミノレブリン酸(ALA) ー製造及び用途開発ー」

13:50-14:35 コスモ石油株式会社 海外事業部ALA開発G長 兼 コスモALA株式会社
取締役 医薬・食品事業部長 渡辺圭太郎 氏
「ALA」のもつ植物に対する耐塩性向上効果と沙漠緑化への応用」

14:35-14:55 質疑応答

14:55-15:00 閉会挨拶 室田浩之 国際・地域連携センター長

15:00-16:00 懇話会（小会議室）



主催：国際・地域連携センター、農学部、農学課

Topic 2. 産学官連携のプラットフォーム

土佐まるごと社中「第6回定例会」

土佐に志の有る個人が集う場があり、そこに集まった個人が意気投合する仲間を創って情熱を燃やす！！「土佐まるごと社中(TMS)」は、土佐における、そんな、産学官連携の拠点としての「サロン」を目指しています。

今回は参加者全員による1分トークを行うことにいたしました。

自己紹介、現在の活動紹介、こんな活動をしたいのでパートナーを探している、困っていることなどをご自由にお話してください。全員の1分トーク終了後、直ちに同じ場所で交流会(有料)を行います。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。是非お知り合いの方にもお声がけ頂ければ幸いです。

参加申込は、6月7日(金)までに事務局(jimu@tosa-ms.jp)までご連絡ください。

会 合 名：土佐まるごと社中第6回定例会

日 時：平成25年6月12日(水)18:00-21:00

場 所：高知城ホール2階南側和室

交 流 会 費：4,000円

内 容：参加者全員による1分トーク

※参加申込、「土佐まるごと社中」について詳しくお知りになりたい方は、TMS 公式情報発信サイトをご覧ください(<http://blog.tosa-ms.jp/>)。

Topic1. 四国地区五大学 新技術説明会 開催！

—創薬、材料、計測・分析 分野、実施企業・共同研究パートナー大募集！—

四国地区五大学 新技術説明会 <small>New Technology Presentation Meetings!</small>	分野	創薬、材料、計測・分析
	開催日	2013年6月21日(金)10:30~16:10
	会場	JST東京本部別館ホール(東京・市ヶ谷)

四国地域の5大学の研究成果の実用化を目的として、「四国地区五大学 新技術説明会」が来月、独立行政法人科学技術振興機構(JST)東京本部別館ホールにて開催されます。

大学発のライセンス・共同研究可能な技術(未公開特許情報を含む)を中心に、発明者自身が、企業関係者を対象に実用化を展望した技術説明を行い、広く実施企業・共同研究パートナーを募ります。

詳細プログラム等はホームページ <http://jstshingi.jp/shikoku/2013/index.html> をご覧ください。

高知大学の発表者は、下記のとおりです。

■ 教育研究部 医療学系 連携医学部門 弘田量二 講師 【医薬・化粧品分野】

「抗炎症・抗かゆみに効果がある Vernonia amygdalina エタノール抽出物の医薬部外品化」

【新技術の概要】 アトピー性皮膚炎等に対し有効性のある植物(Vernonia Amygdalina)エキスの各種安全性試験の実施および医薬部外品申請を行い、本エキス配合の入浴剤・化粧水・クリーム等の製品化をめざす。

【新技術の特徴】

- ・血糖値気になる方、血圧高めの方への健康飲料としても応用可能である。
- ・殺菌力を生かした口臭予防飲料・商品の開発も可能である。

【想定される用途】 ・入浴剤 ・化粧水 ・クリーム

■ 教育研究部 医療学系 基礎医学部門 内山淳平 助教 【分析技術分野】

「バクテリオファージ吸着タンパク質を利用した細菌検出法」

【新技術の概要】 抗原抗体反応を利用した反応迅速細菌検出キットの市場が急成長してきた。しかし、抗体の品質と生産などに問題が生じることも少なくない。本技術では、抗体の代替えにバクテリオファージ(ファージ)の細菌種特異的に吸着する分子を利用し、黄色ブドウ球菌をターゲットとした迅速細菌検出系構築を行った。

【新技術の特徴】

- ・ファージの特異的吸着能力
- ・ファージ吸着タンパク質の安定的生産性と供給性
- ・ファージ吸着タンパク質の簡易細菌検出系への応用

【想定される用途】

- ・簡易迅速黄色ブドウ球菌検出キット:ビーズ凝集法による視覚的判定法や比色判定法
- ・簡易迅速黄色ブドウ球菌検出キット:イムノクロマト法
- ・黄色ブドウ球菌を検出する可能なプローブ:免疫染色法への応用

Topic1. 新入留学生対象オリエンテーションを開催

新入留学生に対するオリエンテーションを4月3日(水)に開催しました。菊地国際連携部門長から新入留学生に対し「多くの人と交流を深めて日本、高知の良さを感じてほしい」との挨拶が行われた後、教員紹介や担当教職員から高知大学での学生生活を安全、快適に送るための種々の情報提供が行われました。その他、高知南警察署署員による防犯教室では、道路標識を使った交通マナー講習、高知県国際交流協会職員による南海地震対策に備えた防災講習が実施されました。

人文学部(14名)、教育学部(16名)、理学部(2名)、農学部(1名)、人文社会科学専攻(2名)の入学者35名が出席。



Topic2. 第1学期チューターオリエンテーションの実施

本年度、チューター業務を初めて行おうとする学生を対象に、チューター制度の趣旨及び実施にあたっての注意事項等を理解させるためのオリエンテーションを4月16日(火)と4月24日(水)に実施しました。チューター業務は、留学生の生活支援や学習指導の支援を行うもので、全キャンパスで学生26名が参加しました。

4月16日(火) 物部キャンパス 15:00～ 参加者 2名

4月24日(水) 朝倉キャンパス 15:00～ 参加者 24名

